

宜野座村

通学路交通安全プログラム

— 通学路の安全確保に関する取組の方針 —



平成26年10月

宜野座村 教育委員会

1. プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に小学校の通学路において学校関係者、警察及び道路関係者が連携・一体となって緊急合同点検を実施し、必要な対策内容について関係機関で協議を行いました。

その結果、本村において合計15箇所の危険箇所が見つかり、道路管理者へ対策の要望及び実施をし、平成25年度までに15箇所、全ての危険箇所対策を実施した。

緊急合同点検という観点により一度に村内全域を広く点検した経緯もあり、今後も引き続き通学路の安全確保に向けた継続的な取組とともに対策を実施した箇所への検証を行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「宜野座村通学路交通安全プログラム」を策定した。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていく。

2. 通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進会議」を設置した。なお、本メンバーは毎回開催される中で、協議や要望に応じ変更していくこととする。

【構成メンバー】

- | | |
|-----------------------|----------|
| ・宜野座村教育委員会 | ・北部土木事務所 |
| ・宜野座村建設課 | ・石川警察署 |
| ・宜野座村総務課 | ・北部国道事務所 |
| ・村内各小学校（松田小、宜野座小、漢那小） | |

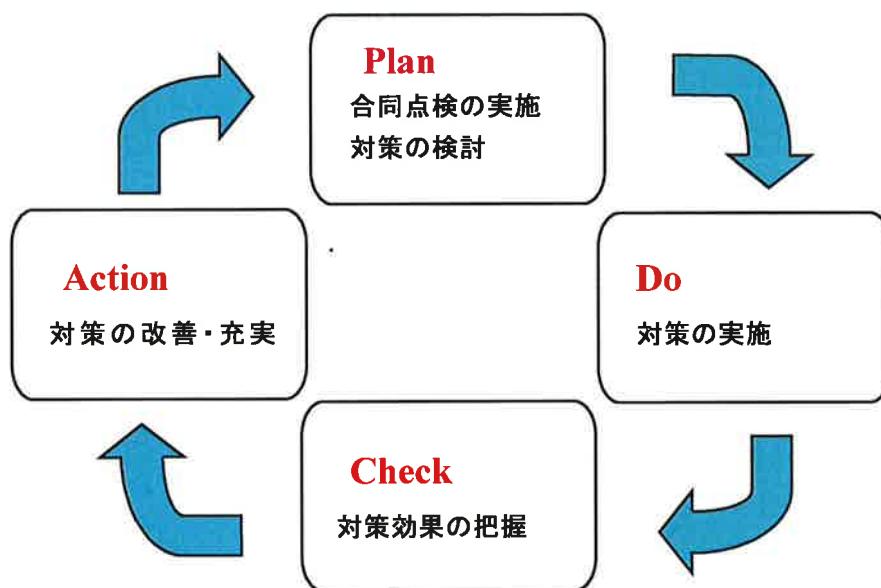
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全確保を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握（歩行空間のカラー化、転倒危険箇所への対策により通学路の安全性の向上、梅区児童生徒への安心感の向上等の把握）を行い、対策の改善・充実を行う。

これらの取組を PDCA サイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていく。

【通学路安全確保のための PDCA サイクル】



(2) 定期的な合同点検

○合同点検の実施時期等

- 町内の小学校ごとに、それぞれ1年に1回、合同点検を実施する。
- 実施時期は原則として、8月を基本とするが、地域の実情において時期を変更して行うこともある。
- 効率的、効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施する。
- 各学校の学校関係者とPTAとの点検は、7月までに終えることとする。

○合同点検の体制

- ・各小学校に分かれ、通学路安全推進会議の設置【構成メンバー】を基本とし、危険箇所改善要望から必要に応じ、参加を要請する機関などのメンバーに要請する。
- ・参加メンバーに変更若しくは参加が困難の場合は、合同点検前に宜野座村教育委員会へ連絡する。



(平成24年8月7日『通学路における緊急合同点検』の様子)

(3)対策の検討

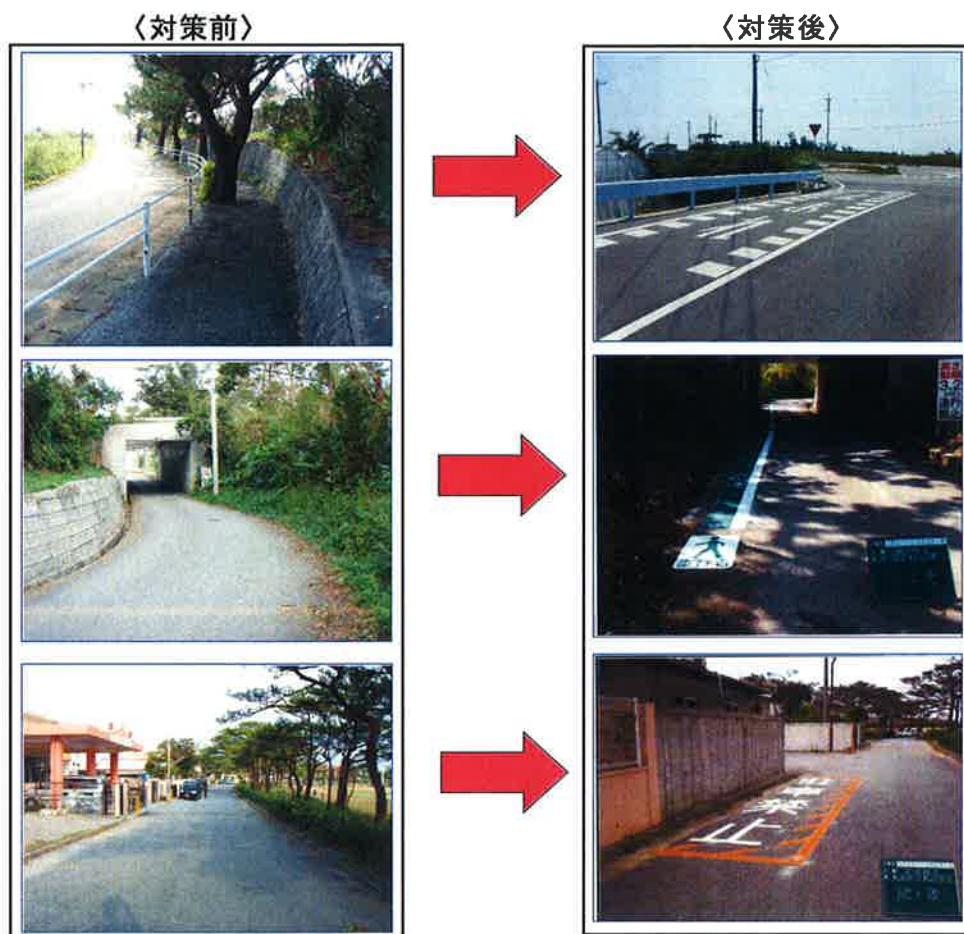
- ・合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに具体的な実施メニューを検討する。

(5) 対策効果の把握

- ・合同点検結果に基づく対策実施後の箇所などについて、実際に効果が上がっているかどうかを確認する。
(学校へアンケートを行い、対策実施後の効果を把握する)

(6) 対策の改善・充実

- ・対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善、充実を図る。また、対策を実施した箇所については継続的な効果を発揮するように維持・更新に努める。



(7) 箇所図、箇所一覧表の公表

- ・小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するためには小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」作成し、公表する。

様式2

平成24年度緊急合同点検対策箇所一覧

【松田小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
①	国道	宜野座村松田の国道329 當真商店前	信号機・横断歩道はあるが、交通量が多く、スピード運転が多い場所 過去に交通事故があり、見通しが悪い。下り坂になつていて加速しながら自転車も車も通ってしまうところ	【国道】2車線から1車線への合流地点に減速を促す表示 【建設課】カーブミラーの設置	国道事務所 宜野座村
②	村道	宜野座村松田 宜野座さんの十字路			
③	村道	宜野座村松田保育園から松田小正門手前の合流地点	児童の通学路。保育園の送り迎えの時間帯は車が多く接触の可能性がある。合流地点にミラーの設置が必要。	【建設課】車道滑り止めカラーコーティング	宜野座村
④	村道	宜野座村松田区の抜け道(裏通り)	交通量も多く、スピード運転が多い場所	【建設課】「止まれ」表示の設置、車道のゼブラ処理	宜野座村
⑤	村道	宜野座村松田 メンソ平松の十字路	止まれの表示が少しあげできている。十字路及び民家のプロック塀があり見通しが悪い	【建設課】「止まれ」表示及びカーブミラーの設置	宜野座村

【宜野座小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
⑥	国道	国道と宜野座ICへ向け道路の交差点	歩行者用横断歩道の表示が消え、運転手が認識できない(高速利用者が多く、車速が速い。)	【国道】歩行者用横断歩道の表示(塗装)	国道事務所
⑦	村道	宜野座漁港に下る道路左手の擁壁脇付近	道路から転落防止のガードレールはあるがフェンスがない(ガードレール下からの落下。)	【建設課】転落防止フェンスの設置	宜野座村
⑧	村道	村立博物館～福山区方面へ抜けるトンネル付近	歩道のない狭い道路と、トンネルの出入口付近では急なカーブがあるなか、登下校に利用する児童がいる。(通学路としての適性を診断する。)	【建設課】通学路の立て看板の設置、	宜野座村
⑨	村道	福山区～国道への道路	歩道が狭く、ガードレールがない。(過去にガードレールが撤去されている。)	【建設課】歩道改修工事の予定	宜野座村
⑩	村道	宜野座区公民館～大久保方面への道路	歩道が植栽の根で変形しガードレールが腐食破損し危険(車道を歩いてしまう方が多い。)	【建設課】道路改修工事一部終了。H28年度完成予定	宜野座村
⑪	国道	国道沿い東部自動車付近～ココマート付近	急カーブ付近で横断歩道がないにもかかわらず横断する(横断者を知らせる表示が欲しい。)	【国道】ガードレールの設置	国道事務所

【漢那小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
⑫	国道	宜野座村漢那区公民館近くの横断歩道	横断報道の存在に車両が気づきにくい(国道329号)	【公安委員会】横断歩道を現時点より移動し、押しボタン式信号機を設置。	県警
⑬	村道	漢那幼稚園入り口の道路	園児送迎の車両が駐車する場所がカーブで見通しが悪い。	【学校】保護者及び幼児児童へ周知・指導の徹底を図る。	学校
⑭	村道	漢那小学校小学校周辺の通学路	通学路にガードレールが設置されていない箇所がある。	【学校】保護者及び幼児児童へ周知・指導の徹底を図る。	学校
⑮	村道	城原区(トーラス入口)から漢那区(漢那ドライブイン前)までの歩道	通学路にガードレールが設置されていない。(国道329号)	【国道】ガードレールの設置	国道事務所

沖縄県 宜野座村 松田小学校校区

(通学路緊急合同点検 危険箇所)



沖縄県 宜野座村 宜野座小学校校区

(通学路緊急合同点検 危険箇所)



沖縄県 宜野座村 漢那小学校

(通学路緊急合同点検 危険箇所)

